

● 経済用語・データのいみ ●

「世界銀行」

先日新聞で「世界銀行の世界経済見通し」が発表されたとの記事がありました。この「世界銀行」とは、どのような銀行なのでしょう。

1. 「世界銀行」とは

「世界銀行」とは、各国の中央政府または同政府から債務保証を受けた機関に対して融資を行う国際機関です。当初は、「国際復興開発銀行（IBRD）」のみを差していましたが、現在は、1960年に設立された「国際開発協会（IDA）」と合わせて構成されています。また、国際通貨基金（IMF）と共に第二次世界大戦後の金融秩序制度の中心を担っています。世界銀行の2030年までに達成すべき目標は、極度の貧困を撲滅し、繁栄の共有を促進することです。上記の2つの機関に、国際金融公社（IFC）・多数国間投資保証機関（MIGA）・投資紛争解決国際センター（ICSID）を加えた5つの機関を世界銀行グループと言います。

【図1】世界銀行グループ (2020年4月現在)

No.	氏名	設立時期	加盟国	内容
1	国際復興開発銀行（IBRD） International Bank for Reconstruction and Development	1944年	189カ国	中所得国および信用力のある低所得国の政府に貸出を行います。日本は1952年8月加盟。
2	国際開発協会（IDA） International Development Association	1960年	173カ国	最貧国の政府に無利子の融資（クレジット）や贈与を提供しており、「世界銀行最貧国向け基金」という別名を持っています。また、「第二世界銀行」と呼ばれることもあります。日本は1960年12月加盟。
3	国際金融公社（IFC） International Finance Corporation	1956年	185カ国	民間セクター支援を行う世界最大の開発機関です。日本は1956年7月加盟。
4	多数国間投資保証機関（MIGA） Multilateral Investment Guarantee Agency	1988年	181カ国	途上国に対する外国直接投資を促進すべく、投資家や貸し手に政治リスク保険を提供しています。歴代長官には、日本人が就任しています。日本は1988年4月加盟。
5	投資紛争解決国際センター（ICSID） International Centre for Settlement of Investment Disputes	1966年	154カ国	国際投資紛争の調停と仲裁を行う場を提供しています。日本は1967年9月加盟。

設立時期は国際連合広報センターHPによる

2. 日本とIBRD

日本は、IBRDに1952年8月14日に加盟し、1953年から計31件、約8億6,300万ドルを借り入れし、1990年7月に全て完済しました。現在は、世界銀行の第二位の出資国として様々な分野で世界銀行の重要なパートナーとなっています。

【図2】日本が世界銀行から貸出を受けた31のプロジェクト

No.	調印式	受益企業	対象事業	No.	調印式	受益企業	対象事業
1	1953/10/15	関西電力	多奈川火力発電	15	1958/09/10	日本鋼管（2次）	水江工場
2	1953/10/15	九州電力	荊田火力発電	16	1959/02/17	電源開発	御母衣発電所
3	1953/10/15	中部電力	四日市火力発電	17	1959/11/12	富士製鉄	広畑工場
4	1955/10/25	八幡製鉄	厚板圧延設備	18	1959/11/12	八幡製鉄（2次）	戸畑工場
5	1956/02/21	日本鋼管	継ぎ目なし中継管製造整備	19	1960/03/17	日本道路公団	高速道路（尼崎－粟東間）
		トヨタ自動車	拳母工場	20	1960/12/20	川崎製鉄（3次）	千葉工場
		石川島重工	東京工場	21	1960/12/20	住友金属（2次）	和歌山工場
6	1956/12/19	三菱造船	長崎造船所	22	1961/03/16	九州電力（2次）	新小倉火力発電
		川崎製鉄	千葉工場	23	1961/05/02	日本国有鉄道	東海道新幹線
7	1956/12/19	農地開発機械公団	上北根川地区開墾事業	24	1961/11/29	日本道路公団（2次）	高速道路（一宮－粟東、尼崎－西宮間）
8	1957/08/09	愛知用水公団	愛知用水事業	25	1963/09/27	日本道路公団（3次）	東名高速道路（東京－静岡間）
9	1958/01/29	川崎製鉄（2次）	千葉工場	26	1964/04/22	日本道路公団（4次）	東名高速道路（豊川－小牧間）
10	1958/06/13	関西電力（2次）	黒部第四水力発電	27	1964/12/23	首都高速道路公団	高速道路（羽田－横浜間）
11	1958/06/27	北陸電力	有峰水力発電	28	1965/01/13	電源開発	九頭竜川水系長野及び湯上発電
12	1958/07/11	住友金属	和歌山工場	29	1965/05/26	日本道路公団（5次）	東名高速道路（静岡－豊川間）
13	1958/08/18	神戸製鋼	灘浜工場	30	1965/09/10	阪神高速道路公団	神戸市高速道路1号
14	1958/09/10	中部電力（2次）	畑薙第一・第二水力発電	31	1966/07/29	日本道路公団（6次）	東名高速道路（東京－静岡間）

閑話ひとつ

▶現在放送中のNHKの連続テレビ小説「エール」の視聴率が好調です。新型コロナウイルスの影響で、現在は第一回目から再放送していますが、最初の放送では見落としていた部分がたくさんあり、これはこれで「有り」だなと思って楽しんで見えています。▶ドラマの主人公のモデル、作曲家・古関裕而氏の実家は福島市の老舗「喜多三呉服店（ドラマでは喜多一）」で、実は弊研究所はその跡地に在ります。ビルの前には古関裕而氏を顕彰した記念碑も建っています。▶それともう一つ。古関裕而氏は川俣銀行（現東邦銀行川俣支店）に短い間ですが勤務していました（どうも銀行員は好きではなかったようですが）。それでも銀行員が多い小生の職場は否が応でも盛り上がっています。多分…。▶現在の状況が本当に恨めしいですが、落ち着いたら「古関裕而記念館」「まちなか青春館」「弊研究所前の記念碑」「エールオープニングのロケ地「水林自然林」「福島聖ステパノ教会」福島市民家園「旧広瀬座」等々聖地巡りを楽しんでみてはいかがでしょうか。（T・A）